

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年6月21日(2018.6.21)

【公表番号】特表2017-521221(P2017-521221A)

【公表日】平成29年8月3日(2017.8.3)

【年通号数】公開・登録公報2017-029

【出願番号】特願2017-523769(P2017-523769)

【国際特許分類】

A 6 1 F 5/453 (2006.01)

A 6 1 F 5/44 (2006.01)

【F I】

A 6 1 F 5/453

A 6 1 F 5/44 Z

【手続補正書】

【提出日】平成30年5月11日(2018.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

男性用の尿トラップであって、

協働してパッドを形成する内側の液送出層、吸収層、および液不浸透層を含み、前記パッドは、

主要吸収部位、第1のウイング、および第2のウイングを含み、前記第1のウイングと前記第2のウイングは間の部分で空隙を画定し、

前記第1のウイングは第1の折り目によって前記主要吸収部位と分けられ、前記第1のウイングは、外側の側方縁部、内側の側方縁部、および末端縁部を有し、前記内側の側方縁部はこれに沿った三角形の切欠きを有し、前記外側の側方縁部と前記末端縁部は実質的に90°の角を形成し、前記内側の側方縁部と前記末端縁部は実質的に90°の角を形成し、前記第1のウイングは前記液送出層の反対側にある粘着性のステッカーをさらに含み、

前記第2のウイングは第2の折り目によって前記主要吸収部位と分けられ、前記第2のウイングは、外側の側方縁部、内側の側方縁部、および末端縁部を有し、前記内側の側方縁部は、これに沿った、前記第1のウイングにおける前記内側の側方縁部の前記三角形の切欠きに隣接する三角形の切欠きを有し、共に協働して多角形の開口部を形成し、前記外側の側方縁部と前記末端縁部は鋭角の角vを形成し、前記内側の側方縁部と前記末端縁部は鈍角の角を形成し、

前記第1のウイングを前記第1の折り目にに関して折り、前記第1のウイングの前記内側の側方縁部を前記第2の折り目に沿って一直線にし、前記第2のウイングを前記第1のウイングに折り重ねて前記第2のウイングの前記末端縁部を前記第1のウイングの前記外側の側方縁部と実質的に一直線にし、前記第2のウイングの前記内側の側方縁部を前記第1の折り目と実質的に一直線にし、それによって前記多角形の開口部を閉鎖し、前記第1のウイングの前記粘着性のステッカーが前記第2のウイングの結合面と係合して、前記第1のウイングと前記第2のウイングの二重層で閉鎖するときに形成される、尿トラップ。

【請求項2】

前記主要吸収部位の液不浸透層の反対側に第2の粘着性の細長片をさらに含み、

前記第1のウイングと前記第2のウイングの周囲に沿った前記第1の折り目から前記第2の折り目までの縁が、テープを付けた縁を含み、

前記第1のウイングの長さが前記第2のウイングの長さの約2倍であり、かつ
粘着性の細長片が使用者に前記尿トラップを直接固定する、請求項1に記載の尿トラップ。